

【週刊タバコの正体】

Vol.51 第1話～第4話

2022年01月

和歌山工業高校 奥田恭久

■Vol. 51

(No. 691) 第1話 家族の時間

— 一番リラックスできるはずの自宅で喫煙者も家族も気を使う... —

新年を迎えました。令和4年（2022年）の始まりにあたり、気持ちも新たに3学期の学校生活に取り組んで下さい。そして3月には進級および卒業できるよう、しっかりとがんばって下さい。

さて、年末年始の休暇中は家族で過ごす時間が多かったのではないのでしょうか。そんな時、家族に喫煙者がいるかないかで、家族一緒に時間の使い方が違ってきます。たとえば、不動産・住宅サイトSUUMO（スーモ）が、全国の20～59歳までの喫煙者もしくは家族に喫煙者がいる男性83名・女性63名に実施したアンケート調査の結果（上側）を見て下さい。家の部屋でタバコを吸えない喫煙者は4割近くもいて、そのなかの3割の人は家の外に出て吸っているようです。

(No. 692) 第2話 SDGsに取り組もう

— 「いろんなところで目にするSDGsにタバコ対策が盛り込まれている... —

皆さん「SDGs」を知っていますか。SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称のことで、2015年9月の国連サミットで策定され、15年間の持続可能な目標として、2030年を達成年限としています。取り組みのスピードを速め規模を拡大するため、国連は2020年1月、「行動の10年（Decade of Action）」をスタートさせ、日本でも国や自治体、企業などが続々取り組みを発表。そのため、私たちがSDGsについて見聞きすることが増えました。SDGsには、図に示す17のゴール（目標）があり、それを細分化した169のターゲットがあります。

(No. 693) 第3話 第18回アンケート結果

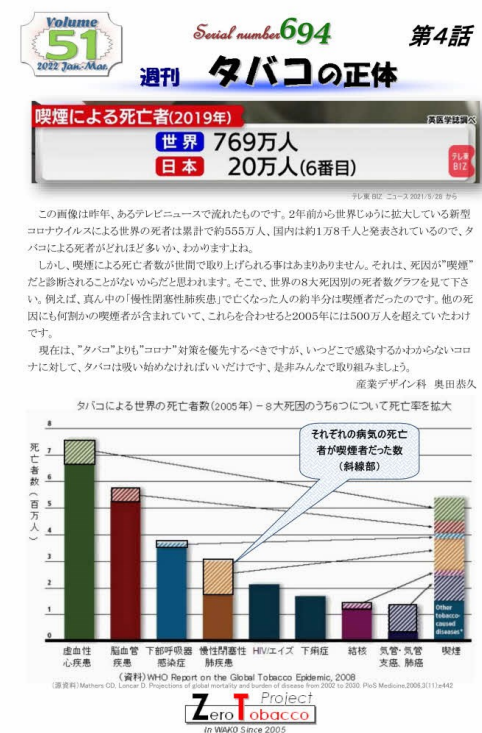
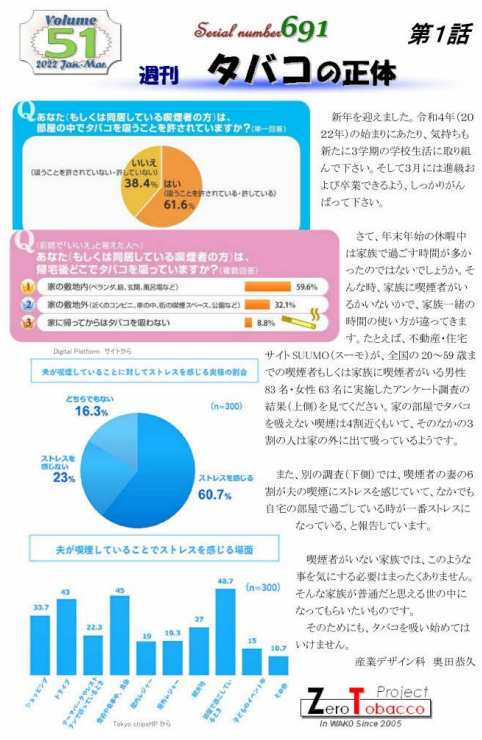
— 「Zero Tobacco」への道は、まだまだ続きます... —

昨年、皆さんに協力してもらったタバコに関する意識調査の結果がまとまりましたので報告します。下記の20項目に「はっきりYES」だと思ふものを答えてもらいました。大多数の生徒が「たばこはかっこ悪く、一生吸わないつもり」であることがわかりましたが、一方でごく少数ですが「たばこはかっこ良く、大人になったら吸うつもり」の人もいます。現代社会では、すでに喫煙者は少数派ですが、この結果から将来もこの傾向は持続するのは間違いないでしょう。でも、できれば「一生タバコを吸わない」人ばかりになってもらいたいものです。

(No. 684) 第4話 タバコの死者数

— 世界中で769万人... —

この画像は昨年、あるテレビニュースで流れたものです。2年前から世界じゅうに拡大している新型コロナウイルスによる世界の死者は累計で約55万人、国内は約1万8千人と発表されているので、タバコによる死者がどれほど多いか、わかりますよね。しかし、喫煙による死者数が世間で取り上げられる事はあまりありません。それは、死因が「喫煙」だと診断されることがないからだと思われます。そこで、世界の8大死因別の死者数グラフを見て下さい。例えば、真ん中の「慢性閉塞性肺疾患」で亡くなった...



毎週火曜日発行

URL: https://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_index.html

※週刊タバコの正体は日本禁煙学会のHPでご覧下さい。
※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。
※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。

